

HOKURIKU LOCAL FINANCE BUREAU



北陸財務局

財務専門官採用案内



北陸が好きで、
北陸地域に貢献したいなら
「財専」になろう。

皆さんの夢が実現できる場所、
目標を達成できる環境は、ここ「北陸財務局」です。
皆さんと一緒に働ける日を心よりお待ちしております。



Contents

北陸財務局の概要	
財務専門官、財務局	3
財務局の使命	4
北陸財務局の主な業務内容	5
北陸財務局職員の声	
入局1年目職員インタビュー	7
若手職員からのメッセージ	9
先輩職員からのメッセージ	13
出向者からのメッセージ	15
職場環境、ワークライフバランス	17
キャリアパス、研修制度	19
北陸財務局Q&A	21
財務専門官になるためには	22



財務専門官 とは

財務専門官は、財務局 において働く、財政、金融のプロフェッショナルです。

財務局 とは

財務局は、財務省の総合出先機関です。

財務局は、全国に10か所の財務局・財務支局、県庁所在都市を中心に40か所の財務事務所、13か所の出張所のネットワークで構成されています。

北陸財務局 は、金沢を本局として、富山、福井の財務事務所で構成されています。



北陸財務局の 魅力

- ✓ 幅広い業務の中から、「自分に合う仕事」が見つかる
- ✓ 地域社会と身近な仕事をとおして、地域貢献
- ✓ 働きやすい職場環境で、仕事とプライベートが充実
- ✓ 充実したサポート体制で財政・金融のスペシャリストに

仕事満足度の
高い職場

北陸財務局の 組織

★証券取引等監視官	★総務部門	★理財部	★管財部
統括証券検査官	総務課 会計課 合同庁舎管理室 経済調査課 財務広報相談室	主計課 特別主計実地監査官 理財課 融資課 検査総括課 統括金融証券検査官 金融監督第一課 金融監督第二課 金融調整官	管財総括第一課 審理室 管財総括第二課 統括国有財産管理官 統括国有財産監査官 首席国有財産鑑定官
財務局監察官			

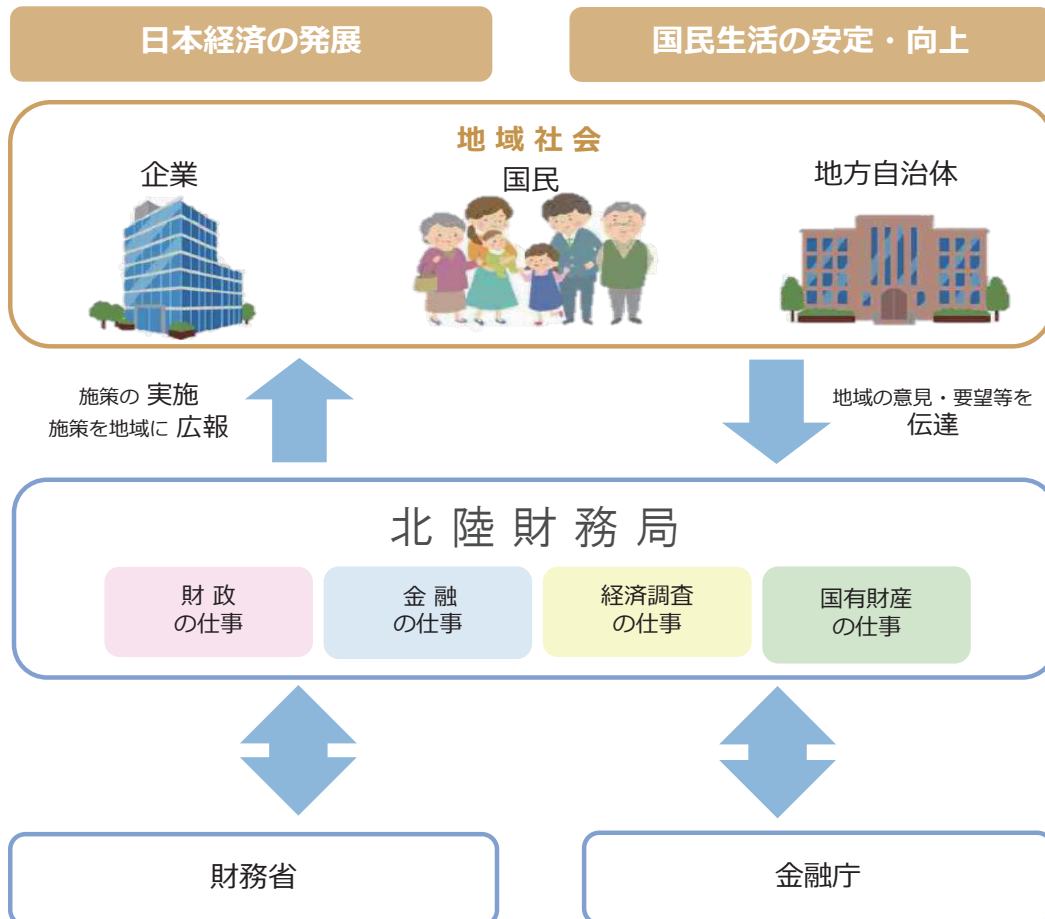
★財務事務所

総務課
財務課
理財課
管財課

★財務総合
政策研究所
北陸研修支所

財務局の 使命 とは

財務局は、地域社会と財務省・金融庁との **架け橋** として、**地域社会に貢献** します。



財務局は、財務省の総合出先機関として、また金融庁から事務委任を受け、財政、国有財産や金融等に関する施策を実施しています。

さらに、財務省及び金融庁の施策を地域に広報するとともに、地域の意見・要望や地域経済の実態を財務省及び金融庁に的確かつ迅速に伝達し、効果的な施策の形成に寄与します。

また、地域の特性を踏まえた施策の実施を通じて、地域貢献に努めます。

以上により、金融機能の安定や通貨の信認を確保し国民の資産を守るなど、国民生活の安定・向上と我が国経済の発展に貢献します。



二つの球体は、地域と国を表現しており、財務局を中心とした円は、効果的な施策を表現しています。地域と国を表現している二つの球体を財務局を中心とした円で繋ぐことによって、国の施策を地域に広報するとともに、地域の意見・要望や地域経済の実態を国に的確かつ迅速に伝達することによって、効果的な施策の形成に寄与するという財務局の使命をイメージしています。

財政

「財政」は、政府の経済活動であり、財務局は、①**災害復旧事業**、②**財政投融资**等を通じて、地域住民の生活を支えているほか、③**予算執行調査**を行っています。



災害のときには、主務省の査定官とともに現地に出向き、被災の状況から国が負担する復旧事業費を決定するなど、早期復旧に努めています。



学校、病院、上下水道等を建設する場合に、必要に応じて、地方公共団体に資金を貸し付け、資金面をサポートしています。

金融

「金融」は、経済活動に不可欠なものであり、財務局は、**金融機関の検査・監督**や**中小企業金融の円滑化に向けた取組み**を通じて、地域の企業・経済の持続的成長を下支えしています。

金融機関の検査・監督：地方銀行や信用金庫、信用組合のほか、証券会社や保険会社等、様々な金融機関に対して、継続的なモニタリングや立入検査を通じて、金融機関の財務の健全性やリスク管理の状況をチェックし、必要に応じて業務改善命令等の権限を行使しています。



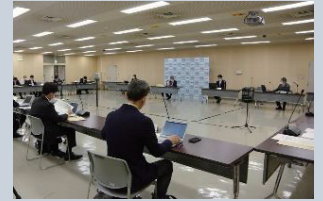
地域密着型金融に関して、地域金融機関が果たすべき役割を確認する金融シンポジウムを開催しています。

経済調査

「経済調査」は、財務省の経済財政政策の企画・立案のために重要なものであり、財務局は**地域経済情勢等の調査**を行っています。調査結果は、**地域の意見・要望とともに財務省へ伝達**しています。



各種経済指標や企業へのヒアリング結果を収集・分析して、課内や財務事務所と十分に検討しています。



地域経済の動向をタイムリーに把握し、記者発表を行っています。

国有財産

「国有財産」は、国民共有の貴重な財産であり、財務局は、国有財産の売却などを通じ、国の財政に貢献するとともに、地域と連携した国有財産の有効活用^(※)を図ることによって、地域・社会のニーズに応えています。

※具体的には、国庁舎の余剰スペースを県の災害対応施設として活用しているほか、廃止宿舍を輪島市へ売却し、移住促進住宅として活用されるなどしています。



日本三名園の一つである兼六園も国有財産であり、現在、石川県に無償貸付を行っています。

広報

財務省及び金融庁の重要施策等の広報を行うほか、各種団体の会合・学校・研修会等へ講師を派遣しています。

また、ホームページやSNSによる情報発信も行っています。



大学等に出向き、日本の財政の現状等について説明を実施することもあります。



子育て支援センター等に出向き、マネー講座を開催しています。

若手職員による 地方創生 に向けた取組み

北陸財務局は、北陸三県に拠点を構えているという特徴を生かし、各地域において構築している様々なネットワークを活用して、地域の各主体を結びつける「つなぎ役」を果たしながら、地域の課題解決に向けた地域連携・地域貢献に取り組んでいます。ここでは、若手職員が中心となった取組みの一例を紹介します。

その1 能登町 × 興能信金 × 北陸財務局 政策立案ワークショップ

能登町、興能信用金庫、当局が連携・協働し、能登町の大きな課題「人口減少」の解決へチャレンジする政策アイデアを立案。

政策アイデア実現へのステップアップとして、「地方創生☆政策アイデアコンテスト2019」（内閣府主催）へ応募。



<WAKUWAKUの〜とコンソーシアム
(課題先進地から人財育成先進地へ)>

3つのアイデアのうち2つが地方審査を通過。そのうちの1つが、全国最終審査会に進出し、**斬新なアイデアとプレゼンテーション**が評価され、見事、大臣賞に次ぐ「**優秀賞**」を受賞！

その2 RPA導入に向けた実証調査

石川県内自治体若手職員との意見交換において、「RPA導入による業務効率化」について情報を入手。当局においても業務のより一層の効率化につながると考え、当プロジェクトを立ち上げ。



組織的な取組として展開するため、先行導入している金融庁や専門業者に講師を依頼し、**幹部向けの説明会を企画・実施**。その後、PTメンバーを中心に対象業務を選定のうえ、実証調査を実施。

実証調査の結果、削減効果が認められ、今後、対象業務の拡大や個別業務システムとの連携も試行するなど、本格導入に向けた取組を継続予定。

その3 中堅・若手職員によるネットワークの構築等

▶ 2019年7月 石川県域を中心とした集まり「キックオフイベント」を開催。石川県や石川県内の全市町、南砺市、坂井市、金融機関の職員など総勢約80名が参加して交流を深めました。



職員紹介

Q1.財務専門官の 志望動機

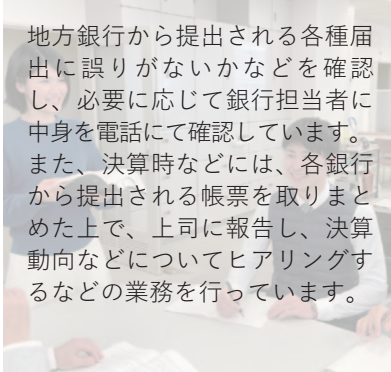
Q2.業務内容

Q3.職場の印象 ・雰囲気



金融監督第一課
浅山 陸
Riku Asayama

就職活動時期に開かれていた業務説明会に参加したところ、自分の興味があった金融分野の業務を財務局で行っていることを知ったからです。



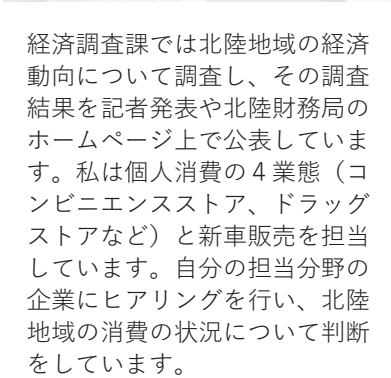
地方銀行から提出される各種届出に誤りがないかなどを確認し、必要に応じて銀行担当者に中身を電話にて確認しています。また、決算時などには、各銀行から提出される帳票を取りまとめた上で、上司に報告し、決算動向などについてヒアリングするなどの業務を行っています。

入局前から、優しい人が多いと聞いていましたが、その通りでした。業務で分からないことがあると、丁寧に教えてくださる先輩ばかりです。



経済調査課
Kaori Kitauchi
北内 郁

財政や金融など、幅広く専門的な業務に携わることができるという点に惹かれ、志望しました。また、財務局は国と地域をつなぐ役割を持っており、地域に貢献できるという点に魅力を感じ、受験することを決めました。



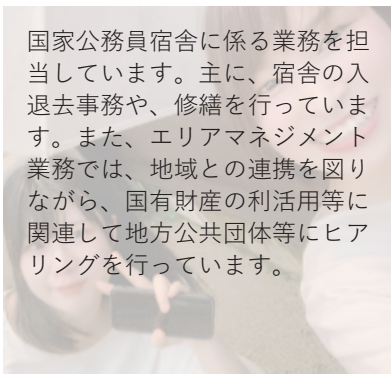
経済調査課では北陸地域の経済動向について調査し、その調査結果を記者発表や北陸財務局のホームページ上で公表しています。私は個人消費の4業態（コンビニエンスストア、ドラッグストアなど）と新車販売を担当しています。自分の担当分野の企業にヒアリングを行い、北陸地域の消費の状況について判断をしています。

公務員は堅いイメージがありましたが、周りは優しい方が多く、質問もしやすい環境です。わからないことや困ったことがあっても周りの方が親身に対応してくださり、働きやすい環境だと感じています。年次休暇の取得も上司の方が薦めてくださるので、休みを取りやすい環境です。



管財総括第二課
Eri Kurokawa
黒川 恵里

国と地方との懸け橋となって地方創生に携われる、という点に魅力を感じました。元々は生まれ育った地元の役に立ちたいと地方公務員を目指していましたが、国という大きな視点から、地方に寄り添い未来を考える財務専門官の方が、より私のやりたい仕事に近いと感じました。



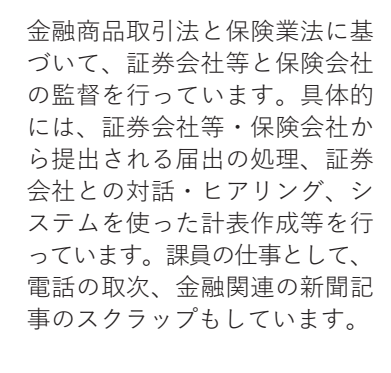
国家公務員宿舎に係る業務を担当しています。主に、宿舎の入退去事務や、修繕を行っています。また、エリアマネジメント業務では、地域との連携を図りながら、国有財産の利活用等に関連して地方公共団体等にヒアリングを行っています。

会う人会う人皆さん優しく居心地がいいです。仕事に対してはもちろん真面目ですが、笑い声も聞こえ、風通しの良い明るい職場です。しみじみこの仕事に就けてよかったなあと思います。あまりに話ができませんが実際に入れば分かります。本当です。



金融調整官
五反田屋 遥
Haruka Gotandaya

財務局では、金融・国有財産・財政等、幅広い業務を行っているので、様々な業務を経験した上で自分の適性に合った分野の専門性が高められると考えたからです。



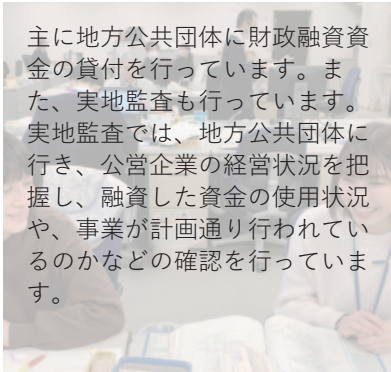
金融商品取引法と保険業法に基づいて、証券会社等と保険会社の監督を行っています。具体的には、証券会社等・保険会社から提出される届出の処理、証券会社との対話・ヒアリング、システムを使った計表作成等を行っています。課員の仕事として、電話の取次、金融関連の新聞記事のスクラップもしています。

プライベートを大事にできる雰囲気です。定時で退庁しやすく、月1日は休暇を取得できるような雰囲気があるため、退庁後や休暇取得日に予定を入れて充実できています。お盆の時期には、土日を合わせて10連休にすることができました。



融資課
Eri Tanaka
田中 絵理

幅広い業務を経験できることや、デスクワークばかりでなく、外に出る機会が多いことに魅力を感じたからです。



主に地方公共団体に財政融資資金の貸付を行っています。また、実地監査も行っています。実地監査では、地方公共団体に行き、公営企業の経営状況を把握し、融資した資金の使用状況や、事業が計画通り行われているのかなどの確認を行っています。

面白い方がたくさんいて、明るく楽しい雰囲気です。また、オンオフの切り替えがしっかりしていて、やる時はやるという雰囲気があります。

Q4.入局前の不安 →実際入ってみて

夏のエアコンの設定温度が高く、暑そう。
→想像に反して非常に涼しく快適でした。(笑)

その他に、不安だったことはありません!!

Q5.プライベート面 での変化

遅刻しないように心掛けるようになり、自然と夜更かしが減り、生活リズムが健康的になりつつあります。また、昼食も庁舎に設けられている食堂を利用することが多く、栄養ある食事を取るようになりました。

規則正しい生活を送るようになりました。また、ニュースを見る回数も増え、社会情勢の動きに敏感になりました。

感謝することが増えました。社会人になってから一人暮らしを始めたこともあり、共働きで育ててくれた両親には頭が上がりません。また、時間が合う時を見つけて電話をくれる友人や、忙しい中公私ともに仲良くしてくれる同期がいてくれてありがたいです。

料理をするようになりました。夏には、スムージーを作って、意識を高く持って出勤していました。お弁当作りにも挑戦中で、自分で作って持ってきたときは、同期に自慢して食べています。最近では、コーヒー豆を買ってきて、家でミルを使って豆を挽いて飲むことにはまっています。

仕事では座っていることが多いので、休日に体を動かすことが多くなりました。また、料理が趣味なのですが、今はパン作りにはまっていて、ふわふわの食パンを求めて、色んなレシピを試しています。

Q6.記述試験 アドバイス

できる問題、できない問題を区別して、できる問題を絶対に落とさないように気を付けるとよいと思います。(分からないものに時間をかけすぎないのも大切)

試験までの期間は、できる問題の数を増やせるような問題に取り組みましょう。

択一試験の対策をきちんとすれば記述試験にも対応できると思います。論文の書き方は慣れが必要だと思うので、さまざまなテーマで論文を書いて練習しました(1日1テーマずつくらい)。また、時間配分の練習ができるので公務員試験の模試を受けるのも有効だったと思います。

解答に至るまでの過程を言葉にする癖をつけるようにすれば、苦手意識も徐々に減ると思います。選択式の問題を解くときになぜこの答えになるのか、なんとなくで理解している用語・仕組みを人にどう説明するかなどを考えながら、深い理解を心がけるといいと思います。

過去問などを参考に、解答の構造と得点となる重要な点を覚えておけば、どんな質問に対しても応用して解答できると思います。記述試験については、配点が高くなかったため、あまり力を入れて勉強していませんでした。

Q7.合格を目指す 受験生へ

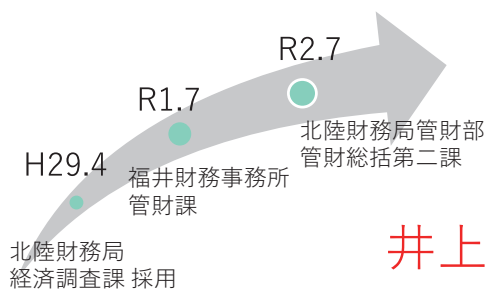
試験勉強の追い込みも大事ですが、健康第一で頑張ってください!
私の場合は、勉強に疲れた時には、思い切って勉強しない日を作り、趣味であるサッカーや釣りに没頭する日を設けていました。(切り替えが大事です!)

公務員試験は民間の選考スケジュールより遅いので、内定をもらっている友人を見ると焦ることもあるかと思いますが、周りは気にせず自分のペースで頑張ってくださいと思います。上手く気分転換しながら試験対策を進めていくといいと思います。長期戦ですが、諦めずに頑張ってください!

長期戦おつかれさまです。ここで頑張った経験は、これからの自信と助けになります。友人や家族に堂々と言い切れるくらいぜひ頑張ってください。皆さんにお会いできる日を楽しみにしています。

志望先が決まっても、色々な機関を受験してみるといいと思います。「もうここしか考えられない!」と思っていても、面接を受けていく中で他と比べることで、志望が固まったり、志望先が変わったりすることもあり、いい経験になると思います。

公務員試験は筆記試験と面接試験があり、とても長い道のりで心が折れそうになる時もあるので、友達と遊ぶなど、たまに息抜きしながら最後まで頑張ってください。



井上 真理乃
Marino Inoue



Q.当局の魅力

「財務局」の魅力と言われれば、業務（金融、管財など）と勤務地（管轄地域と東京など）の選択肢の多さだと思いますが、「北陸財務局」の魅力は働きやすさだと思います。仕事においては、若手のうちから自分が主担となる仕事を任せられますが、分からないことがあるときには、丁寧に教えてくださる優しい方ばかりなので、困ったときはすぐに頼れる素敵な職場です。そんなに大きな組織ではないので職員同士の距離が近く、仕事以外の話もしやすいので、業務終了後に雑談をしていたら30分経っていた…！なんてこともよくあります。仕事は決して簡単ではなく、つらく感じる時もありますが、周りの方のおかげで楽しく働くことができます。

また、仕事とプライベートの両立がしやすい職場環境が作られているので、仕事のあとに同僚や友人と食事などに行く時間を作りやすく、また、休暇も取得しやすいので、夏季休暇などの長期休暇には海外旅行に行くこともできます。



▲海外旅行にて

Q.入局前後の印象

本格的に就職活動をする前は、「公務員＝お堅い仕事、ほぼパソコンに向かっている事務仕事メイン」というイメージでしたが、業務説明会や職場訪問を経て、事務仕事ではない業務が多いということ、職員の方は明るくて優しい方が多いのかなという印象に変わっていきました。実際に働いてみて、確かにパソコンとにらめっこする時間もありますが、業務によっては外に出る機会も多く、業務内容の幅広さを改めて感じています。また、職員も本当に優しい方ばかりで、入局前後の印象に大きなギャップはありませんでした。

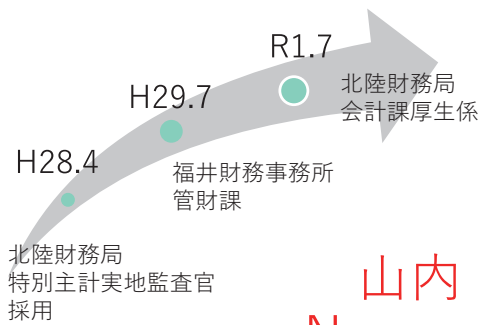


▲同期とのモーニング

Q.受験生へのメッセージ

公務員試験はどうしても勉強がメインになりがちですが、時には息抜きをしながら、志望先について考える時間も作ってみてください。そして志望先を考えると、「どんな仕事をしたいか」も大切ですが、「どんな職場で働きたいか」もイメージしてみてください。「楽しい職場がいい！仕事も頑張りたいけど、プライベートも充実させたい！」そんなイメージが湧いたら「北陸財務局（財務専門官）」、おすすめです。まだ漠然としたイメージしか浮かばない方もいると思います。そんなモヤモヤを解消するための機会が業務説明会なので、ぜひ様々な説明会に参加していただき、業務内容を知るだけでなく、パンフレットでは伝わりにくい職員の雰囲気も感じてもらい、いろいろな選択肢を考えてみてください。

内定がもらえるまでは不安な日々が続くかもしれませんが、気を強く持って最後まで頑張ってください！



山内 菜々美 Nanami Yamauchi



Q.仕事のやりがい

財務局でのやりがいは、上司が自分の頑張りを認めてくれるところです。「え？やりがいて、国民の役に立っていると実感したり、使命感をもてたりするところではないの？」と思うかもしれません。ですが、公務員では、自分の希望する職種・部署に配属されないこともあります。直接国民の方々等と接する部署でない場合、やりがいを感じづらいと思います。そうしたとき、同僚や上司の反応が日々のやりがいに繋がってくるのではないのでしょうか。



▲課内打ち合わせ

私はこれまで3つの部署を経験してきましたが、どの部署にも部下のことをちゃんと見てくれる上司がいます。今配属されている部署は総務部門で、財務局職員のための仕事が多いので、思い描いていた財務局らしいやりがいというのはなかなか見だしづらいますが、周囲の方たちのおかげで毎日頑張っています！

もちろん、財務局ならではのやりがいのある仕事もたくさんあります。財務局の仕事は財政、金融、国有財産と幅広くかつ専門的です。どの仕事も奥が深いので知れば知るほど面白くなっていきますし、自分の興味のある分野に突き進んでいけますよ。

Q.勤務地について

公務員を志望する方の多くは地元志向で、転勤の範囲を気にしているのではないのでしょうか。「財務局だと自分の地元以外の市、県にも転勤があるから嫌だな…」と考えている方もいるかもしれませんが、それはもったいないです！

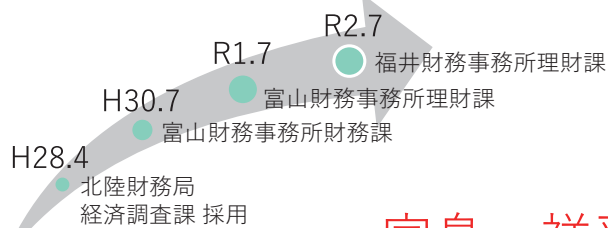
私は大学卒業までずっと金沢に住んでいましたが、入局2年目で福井財務事務所に配属となり、初めて金沢から出ました。それまでは隣の県なのに、どこが名所なのか、何が美味しいのか、全く知りませんでした。ですが、同期や先輩といろんなところに遊びに行ったり食べに行ったりすることで、どんどん福井が好きになっていきました。住んでみないと分からない良さがありますし、福井に住んだからこそ金沢の良さも分かりました。

様々なところで働くことで地域の魅力を発見できますし、この地域の人たちのために頑張りたい！という気持ちも生まれます。

業務も勤務地も幅広い財務局で、自分の可能性を見つけてみませんか？



▲財務事務所の同僚との旅行



宮島 祥平 Shohei Miyajima



Q.仕事のやりがい

私は入局して5年目ですが、仕事の内容としては、経済調査、金融監督の2分野を経験し、勤務地においては、金沢、富山、福井での勤務を経験しました。その経験の中で、経済調査業務についてお話しします。北陸財務局では毎月「北陸経済調査」を公表しています。その調査の基となる情報は、統計データや企業へのヒアリングなどから収集しますが、自分が収集してきた情報が翌日の新聞記事に掲載されることがあります。自分がやってきた仕事の結果として、「地域の人達に向けて、北陸地方の経済動向を発信できている！」とやりがいを感じています。

Q.当局の魅力

仕事内容もとても魅力的ですが、私からは、職場環境についてお話しします。北陸財務局は職員数（非常勤職員含む）が220人程度であり、決して大きな組織ではありません。一方で、職員同士の距離は近く、なんでも相談しやすい雰囲気があると思います。私が入局して間もない時、上司からは「ちょっとでも分からないことがあったら、なんでも相談して！」と言われ、仕事がしやすかった記憶があります。

また、ワークライフバランス関係についてもお話しします。休暇はとても取りやすい環境で、一日休暇だけでなく、時間が空いた時には午後休暇を取って、プライベートを充実させています。その他、テレワークやフレックスタイム制度など、自身の家庭環境に合わせて仕事を行うことができます。組織全体としても制度の活用を推進しており、活用しにくい雰囲気はありません。



▲課内打ち合わせ

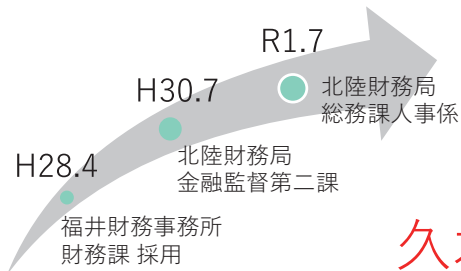


▲若手職員でバスケット

Q.受験生へのメッセージ

数多くの候補の中で、自分がこれだ！と思う就職先を見つけることは中々難しいと思います。まずは、自分の中で将来の理想像を考え、その理想を達成するための優先事項（勤務地、仕事内容、福利厚生等）を整理することが、自分に合った就職先を見つける近道ではないかと思います。

「北陸財務局って自分に合った職場かも。。。と少しでも感じたら、ぜひ説明会に参加して、職場の雰囲気を感じてみてください。皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています！



久木 亮 Ryo Hisagi



Q.入局前後の印象

財務省といえば予算や財政という言葉思い浮かべていましたので、デスクワークが中心で四六時中数字を追いかけているのかなという印象でした。実際に入局してみると、最初に配属された経済調査業務では、電話対応や資料作成のデスクワークがある一方、現地に足を運び多くの企業を訪問させていただき、庁舎外での業務も意外と多いなという印象を受けました。

Q. 仕事のやりがい

福井財務課では福井県の経済の現状や先行きについて、各種統計データや地元企業を直接訪問して得られる現場の生の声をもとに分析を行い、「福井県経済情勢報告」としてとりまとめを行いました。自分で調査・聞き込みをした内容が新聞やテレビで報道されたときには、すごくやりがいを感じました。

金融監督第二課では、北陸管内の信用金庫、信用組合、労働金庫などの協同組織金融機関の監督を行っていました。地域経済の発展には地域金融機関の存在は欠かせません。必要な金融上の支援が地域の方々に行き渡るよう金融機関の方々と対話を行うなど、財務局でしか携わることができない業務にやりがいを感じました。

現在、総務課人事係で主に給与支給事務と採用活動を担当しています。総務系統の仕事は一見地味なものが多いですが、職員が生き生きと業務に励むためには欠かせない仕事です。

Q. 当局の魅力

「将来的には北陸にいたい中央省庁での勤務も経験してみたい」と考えている私にとって、財務本省、金融庁への出向制度が設けられていることや、若手のうちに複数分野（財政、金融、経済調査など）を経験しながら、将来的に自分自身が向いている専門分野を絞っていけることなど、キャリアパスが明確になっていることが魅力の一つだと思います。

また、入局後の基礎研修や業務別研修など研修制度が充実しており、職場での不安や戸惑いも特段なく業務に取り組むことができます。入局後の基礎研修では、他の財務局の同期とも絆を築くことができ、仕事をしていく上で貴重な財産になります。

Q. 部活動

北陸財務局には野球部、サッカー部があります。その他にも、局内の有志が集まりテニス、バスケットボール、マラソンなどのサークル活動を行っています。業務では関わりのない職員と知り合えるため、職員同士の交流の場ともなっています。

野球部は金沢ゴールデンリーグ連盟に加盟し、毎年早朝野球のリーグ戦に参加しています（試合開始は午前5時30分）。また、4つの財務局での対抗戦「四局野球大会」も毎年開催されており、優勝を目指して頑張っています。



▲四局野球大会



PROFILE

Maimi Maekawa

前川 舞美

平成17年度 採用

現在 理財部金融監督第二課
調査官

財務専門官を目指す皆様へ

北陸財務局の魅力は、地域社会に密着した幅広い業務に携われること、そして、ワークライフバランスの充実した職場であることです。

私は、これまで国家予算の執行状況の調査や、国の庁舎等の国有財産に関する業務に携わったほか、現在は金融機関の監督業務を担当し、コロナ禍の影響を受けている事業者の方々に事業継続に向けた金融支援が行き渡るよう、地域の金融機関と対話を実施しています。世間の関心が高い業務に携わることは、身が引き締まるとともに、やりがいを感じているところです。

また、小・中・高校生や子育て中のお母さん方に向けた財政・金融教育の講師として、地域の皆さんにお会いし、財務省や金融庁の施策をお伝えする業務にも携わるなど、業務を通して地域の様々な立場の方と接する機会が多くありました。このほか、北陸財務局では、地方公共団体に対する財政融資資金の貸し付けや、民間企業の方々にお話を伺う経済調査など、地域社会に密着した多様な業務を行っています。

さらに、財務省や金融庁等に出向して、国会対応など本省庁ならではの業務に携わることもできるなど、入局後は皆さんのキャリアアップに向けた幅広い選択肢が用意されています。

ワークライフバランスの充実についても、皆さんが気になる点ではないでしょうか。北陸は共働き夫婦の多い地域であり、特に、女性は出産後も働き続けることができるのかといった点は、就職先を決める上で重要なポイントかと思います。

北陸財務局では多くの女性職員が育児休業後に復職、短時間勤務を行っています。私も子供が二人おり、それぞれ育児休業を経て、現在は短時間勤務で夕方1時間早く帰宅しています。また、最近では男性職員で育児休業を取得する方も増えてきました。

北陸財務局は、仕事と子育ての両立に向けた制度が整い、それを応援してくださる職員が沢山いる職場だと思います。また、フレックスタイムやテレワークを活用した勤務を行うこともでき、それぞれのワークライフバランスに応じた働き方ができることも魅力です。

北陸財務局は、充実した職場環境のもと、地域社会のための多種多様な業務にチャレンジすることができる職場です。チャレンジ精神旺盛な皆さんと、一緒に働けることを楽しみにしています。



▲課内打ち合わせ



PROFILE

Ryusuke Kado

門 隆介

平成18年度 採用

現在 福井財務事務所
財務課 調査官

財務専門官を目指す皆様へ

皆さんは、新聞記事やニュースで「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況が続いているものの、一部では緩やかに持ち直しつつある」といった内容を見聞きしたことはありませんか？これは財務局や財務事務所が定期的に地域経済について記者発表を行っているものです。この発表を行うにあたり、各機関が公表している様々な指標を分析するだけでなく、地元企業に出向き業況をお伺いしています。財務局では、このような地域の生の声を直接聞く機会が多く、その情報を取りまとめて中央省庁に伝えるという重要な役目があります。

それでは、財務局から中央省庁へあがった情報はどう活かされているのでしょうか。その動きを肌で感じる機会も財務局にはあります。財務省や金融庁などの中央省庁へ出向することができるからです。中央省庁では、財務局とはまた違った立場で、政策の企画立案業務を行っており、刺激的な日々を過ごすことができます。財務省や金融庁に出向して得た経験や人脈は大変貴重なもので私の財産となっています。

大学4年時の私は、「地域のために役に立つ仕事がしたい」という漠然とした動機で公務員を目指していたものの、北陸財務局を選んだのは「財務省という響きが格好良い」、「野球部がある」、「入ってすぐの長期研修が楽しそう」といった面接ではとても言えそうにない理由でした。それから15年が経ちましたが、これまでの業務や経験を通じ、そして「人」に恵まれていると感じており、北陸財務局に入って良かったと心から思っています。

北陸財務局には、経験豊富な上司や頼りになる先輩、仕事ができる後輩などたくさんいます。他の財務局と比べて小さい職場なので、その分、職員間のつながりが強く、みんな顔なじみです。なので、人事異動でこれまで経験のない業務についた場合でも、安心して異動することができます。

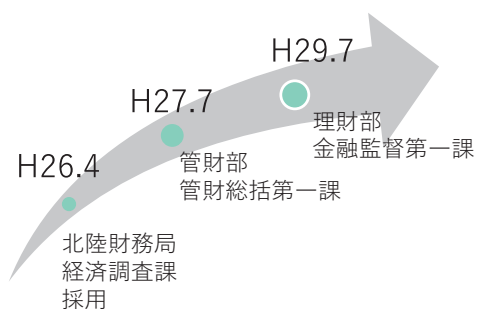


▲財務事務所の中堅・若手職員の活動

この他にも、「中堅・若手職員のPT活動が盛んで、本業とは違ったアプローチで地域貢献ができる」、「フレックスタイムや年次休暇なども取得しやすい環境にあり、プライベートも充実させることができる」など、魅力はたくさんあり、この少ない紙面では伝えきれません。ですので、北陸財務局に興味を持った方はぜひ業務説明会に参加して、いろいろ質問してみてください。みなさんと一緒に仕事ができるのを楽しみにしています。



～ 採用から財務省出向まで ～



私は、平成26年度に北陸財務局に採用され、財務局で4年間勤務した後、平成30年7月から財務省に出向しています。

財務省では国際局に配属され、「全国の中の北陸地域」に目を向けて業務に従事していた財務局での仕事とは全く異なり、今は「世界の中の日本」としての立場を意識し、世界を舞台にした仕事のスケールの大きさを肌で感じながら日々業務に励んでいます。

最初の2年間は、為替市場課資金管理室で、外国為替資金特別会計が保有する外貨資金の管理・運用等に関する業務に従事しました。1年目は、本省ならではの業務とも言える国会対応等にも携わり、政治を身近に感じながら、仕事の正確さはもちろんのこと、スピード感が求められる中で、いかに効率的に仕事を進めるか、さらには付加価値を付けられるか等を常に意識して仕事をする姿勢を学びました。

また、2019年は日本議長国下でのG20関連会合が日本で開催され、私もリエゾン(※) 連絡役として関与しました。これまではニュースでしか見聞きしたことがなかった大きな国際会議に準備段階から携わることで、会議開催に至るまでの過程やその大変さ、当日の裏側の動きや現場の臨場感等、新たに知ることばかりで、非常に貴重で学びの多い経験となりました。その後は、まさにそのG20やG7財務大臣会合等の国際会議、国際通貨基金 (IMF) 等に関する業務を行っている国際機構課に異動となり、世界最先端の議論やその舞台裏を間近で見ながら日々業務に従事しています。



▲財務省前にて

特に2020年は、新型コロナウイルスの感染が拡大する中で、従来とは異なる対応が必要とされており、変化への対応力が求められています。毎日英語のメールや資料が飛び交い、時差と格闘しながら海外とのバーチャル会議を朝晩問わず行っているのも、(苦勞することも多いですが、) 国際局ならではの仕事、そして今だからこそ出来る貴重な経験であり、きっと今後に活きるものだ と確信しています。



▲イギリス語学研修にて

そのほか、財務局と同様、財務省においても研修制度は充実しており、私は毎週朝の英語研修を受講しているほか、青年海外派遣研修への参加機会も与えていただき、2週間イギリスの語学学校に通うことができました。仕事で英語を使うことに不安は伴うものの、このように学ぶ機会も多く設けられており、自分の可能性を広げ、成長できるチャンスがたくさんある職場だと感じています。

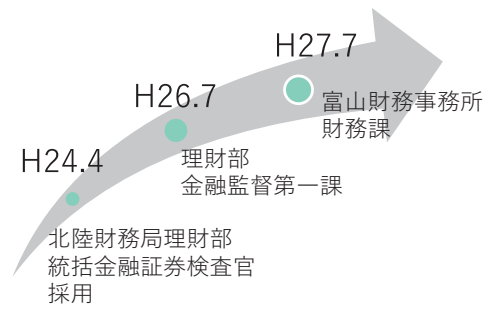
財務専門官になれば、あらゆるフィールドでの幅広い経験を通じて、自分の可能性を広げられるチャンスがあります。やりたい業務が決まっている方はもちろんのこと、漠然としているけど様々な経験・挑戦をしてみたいという方も、是非、門を叩いてみてください。多様な活躍の場があなたを待っています！

(※) 国際会議等において、ホスト側と各国代表団間の情報の伝達・連絡等を行い、適宜代表団からの質問や要望に対応するなど、会議を円滑に進行するための役職。なお、連絡役はリエゾンの取りまとめ等を行い、運営本部との橋渡し役となる。



Makoto Kobayashi
小林 誠

～ 採用から金融庁出向まで ～



私は平成24年に北陸財務局に入局し、金融機関の検査や監督、経済調査といった業務を経験した後、平成28年7月から財務省へ出向し、平成30年7月からは金融庁へ出向しております。

財務局は、本省庁へ出向して全国規模の仕事が経験できる点も大きな魅力だと思います。ここでは、私が財務省・金融庁に出向してから経験した業務を簡単にご紹介させていただきます。

財務省では地方課という部署に2年間所属し、全国の財務局で新たに発生する業務に対応するための部署の創設、各部署の配置人数の検討などの業務に携わりました。私が地方課に在籍した際には、財務局の新たな業務として、仮想通貨（暗号資産）交換業者や家計簿アプリを提供する業者（電子決済等代行業者）への検査・監督業務等が発生していたため、それらに対応するための部署の創設・定員の確保などに取り組みました。

その後、金融庁へ異動し、1年目は地域金融企画室という部署で、金融機関から融資を受けている民間企業へのアンケート調査や、地域金融機関の金融仲介機能の改善について大学教授などの有識者と議論する会議の開催、公的資金が注入されている地方銀行の監督といった業務に携わりました。

2年目には、銀行第一課という部署で、全国規模で展開している銀行・ネット銀行の監督業務などを担当しました。全国規模の銀行の場合、財務状況のモニタリングや、新たに提供しようとするサービスの法的整理など、より高度なものが求められ、よい経験となりました。

3年目からは、現在所属している、決済・金融サービス仲介法制室という部署で法令の改正業務を行っております。私が担当している資金決済に関する法律は、商品券やQRコード決済、ゲーム内通貨、暗号資産など、幅広い金融サービスについて、利用者保護とサービスの促進を図ること等を目的として制定された法律です。法令には、条文一つ一つに意味があり、内容が少し変わるだけでもサービスを提供する業者やその利用者などに大きな影響が出るため、非常に責任重大な業務だと思っております。



▲金融庁前にて



▲出向中の同期と懇親会

上記でご紹介させていただいたのは、あくまで本省庁の業務のほんの一部ではありますが、どの業務も、国全体に影響がある業務で、貴重な経験ができたと思っております。

財務局は、本省庁へ出向して経験を積んだ後、財務局に戻ってそれらの経験を生かして働くこともできるなど、柔軟かつ幅広い働き方ができる職場だと思います。

働きやすい職場環境づくり

北陸財務局では、全職員がライフステージに合わせた働き方を可能とし、かつ能力を最大限に発揮できるよう、組織一体で、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。

具体的には、「北陸財務局における女性活躍推進・ワークライフバランス推進のための取組計画」を定め、「働き方の改革」、「育児等と両立して活躍できるための改革」、「女性の活躍推進のための改革」を3つの柱として職場環境の整備に取り組んでいます。

働き方の改革

- ▶ 定時退庁日の設定等による超過勤務の縮減
- ▶ 年間16日以上計画的な年次休暇の取得促進
- ▶ フレックスタイム制やテレワークの導入等による、働く時間と場所の柔軟化
- ▶ 業務改善提案を通して、業務の効率化を推進

育児等と両立して活躍できるための改革

- ▶ 専用シートを活用して、男性職員の育児に伴う休暇等の取得を促すなど、男性職員の家庭生活への関わり推進
- ▶ 育児休業等取得中の職員に対する各種情報提供や復帰する職員に対する両立支援に関する各種制度の説明など、育児等をしながら活躍できる環境整備

女性の活躍推進のための改革

- ▶ 「女性職員キャリアアップ研修」等を活用して、女性職員のキャリア形成支援
- ▶ メンターを交えた女性職員の懇談会の実施による、女性職員が抱える悩みや心配事の相談ができる体制づくり

主な両立支援制度

国家公務員には、育児休業をはじめ産前・産後休暇、育児短時間勤務等の制度がありますが、北陸財務局では、できる限り多くの職員がこれらの制度を活用できるよう、職員に対して制度を周知するとともに、管理者から制度利用を促すなど、仕事と育児等の両立支援にも積極的に取り組んでいます。

結婚・妊娠したときに・・・

- 結婚したときに利用できる制度
 - 結婚休暇（5日以内）
- 妊娠中の女性職員が利用できる制度
 - 深夜勤務・時間外勤務の制限
 - 健康診査等のための職務専念義務免除等

出産のときに・・・

- 女性職員のための休暇制度
 - 産前休暇（6週間）
 - 産後休暇（8週間）
- 男性職員のための休暇制度
 - 配偶者出産休暇（2日以内）
 - 育児参加のための休暇（5日以内）

育児のために・・・

- 育児に専念するための制度
 - 育児休業（子が3歳に達するまで取得可）
- 勤務時間を短くするための制度
 - 育児短時間勤務、育児時間（子が小学校就学始期に達するまで取得可）

子育て・介護のために・・・

- 勤務時間帯を変更するための制度
 - 早出遅出勤務、休憩時間の短縮
- 子の看護、家族の介護のための休暇制度
 - 子の看護休暇、短期介護休暇（対象者1人につき年5日、最大10日）
 - 介護休暇（6か月以内）
 - 介護時間（1日に2時間まで）

PROFILE

Sayo Hama

濱 紗世

平成23年度 採用

現在 管財部管財総括第一課
国有財産管理官

Q.仕事内容

現在、国有財産の台帳整理や決算に関する事務、国有資産等所在市町村交付金に関する事務を担当しています。

Q.仕事と育児の両立について

私には2歳の娘がいます。娘が11ヶ月のときに職場復帰し、仕事に家事育児にと慌ただしい毎日ですが、子供の成長を日々感じながら、職場では集中して業務に取り組む時間を持つことができ、充実した生活を送っています。

現在は昼休みの短縮（60分→45分）と、夕方1時間の育児時間を利用し、16時に退庁しています。夫の帰りが遅い日も多いのですが、育児時間のおかげで子供と遊ぶ時間も自分の時間も確保できています。

仕事では優先順位をつけ効率的に進めること、また、子供の発熱等で急にお休みすることもあるので、業務の進捗状況等をすぐに上司に伝えられるようにしておくことを、日々意識しています。



Q.職場の雰囲気

両立支援制度を利用しやすい環境が整っており、実際に制度を利用する職員もたくさんいます！家庭の状況に合わせて各制度を組み合わせ、皆さん勤務時間は様々です。いきいきと働く先輩ママ達の姿を見て、私も頑張ろうと思えます。

また、普段から「お迎えの時間大丈夫？」と気にかけていただいたり、急なお休みも快く受け入れていただいたりと、周りにとっても助けられています。

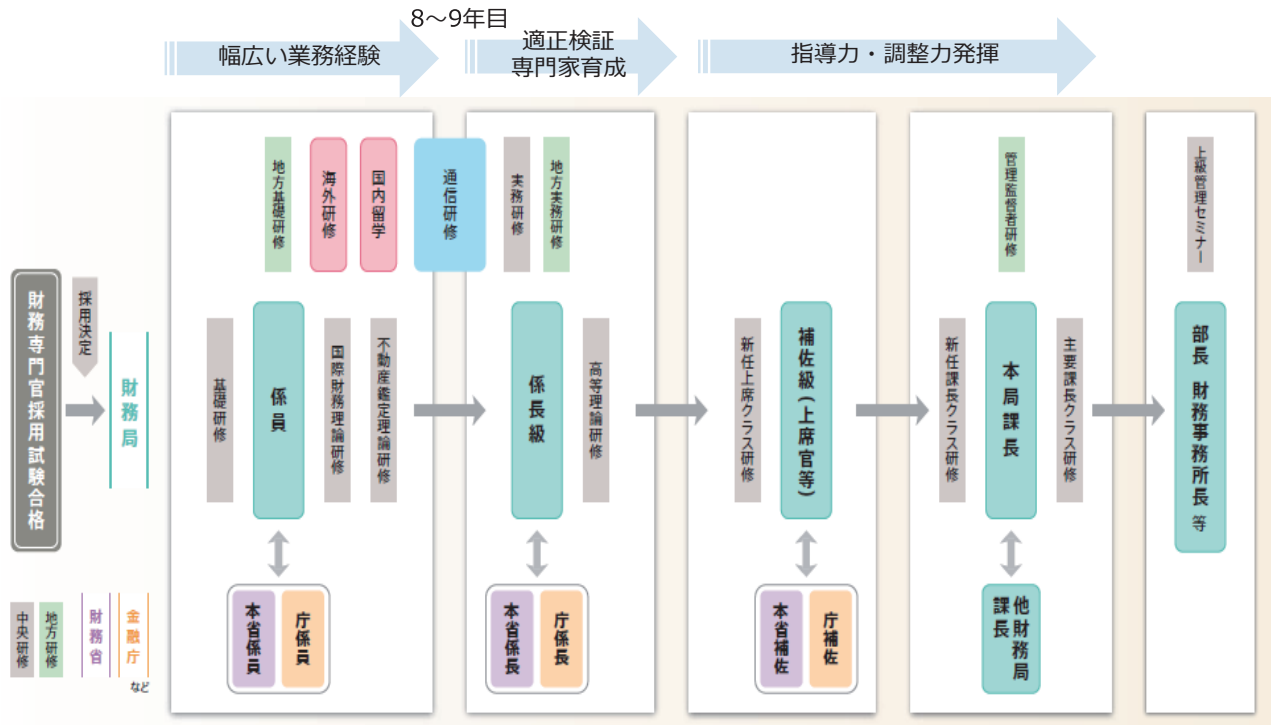


Q.受験生に向けたメッセージ

就職先を決めるとき、仕事のやりがいだけでなく、ワークライフバランスも大事なポイントではないでしょうか？せっかく働くなら、仕事もプライベートも充実させられる職場がいいですよ。

その点、財務局は両立支援制度が充実しているので、子供ができて働き続けたい・子供との時間もしっかり確保しながら働きたいという方にも最適な職場です！皆さんも財務局と一緒に働きませんか？

財務専門官のキャリアパス



充実したサポート体制

北陸財務局では、職員のキャリアパスに応じた研修体系の下で、財務に関する専門知識の習得のための研修を行っています。研修は財務省研修所（東京）で実施する中央研修、各財務局で実施する地方研修、自学学習の通信研修の3つから構成されています。

基礎研修（新規採用職員等向け）

- ◀中央研修▶
 - 基礎研修

財務省研修所を会場に、本省・財務局に新規に採用された職員を対象に、採用直後の4月から約2か月間全寮制で実施しています。財務省職員としての基礎知識、ビジネスマナーに関する講義のほか、所管業務に係る専門的かつ実務的な講義を実施しています。
- ◀地方研修▶
 - 地方基礎研修

上記中央研修終了後、各財務局において、地域の実情に応じた基本実務、専門実務を習得するための研修を実施しています。
 - 配属別転課者研修（経済調査、財務、金融、管財）

新たな業務の系統に異動した職員を対象に、配属先の系統別に、実務に関する基礎知識を習得するための研修を実施しています。

実務研修（係長向け）

業務に必要な専門的・実務的知識や理論を習得させるための研修として、約50コース（経済調査事務、主計事務、金融検査実務技能、国有財産総合等）を設け、財務局のほとんどの業務をカバーしています。

特別理論研修（中堅係員から係長向け）

- 財務専門官の中核的人材を育成するために、より高度な専門知識・理論や教養等を習得するための研修を実施しています。
- ◀中央研修▶
 - 国際財務理論研修

中堅係員以上を対象に、業務の国際化に対応した国際財務報告基準等の知識を習得させるもので、国内研修と海外研修で構成されています。
 - 不動産鑑定理論研修

不動産に関する行政法規、不動産鑑定理論に関する高度な知識を習得させるための研修を実施しています。
 - 高等理論研修

係長クラスを対象にした公募・選抜型研修で、高度な経済・法律理論、実践の実務、およびマネジメント能力を付与し、今後の財務局行政の中核となりうる職員を養成します。

通信研修

業務に関する知識等の習得のため、「財務会計」「宅地建物取引理論」「金融」「ファイナンシャルプランナー」「ビジネス実務法務」「中小企業診断技能」「英語」等の各コースを用意しています。

多くの発見・学びを得られる職場 ～海外派遣研修に参加して～

PROFILE



平成27年度 採用

谷本 有 Yu Tanimoto

現在 福井財務事務所 理財課

平成30年9月から、私は青年海外派遣研修（内閣府主催）に参加しました。この研修は、全国各地の青年を諸外国へ派遣し、プログラムを通して国際社会で活躍できる青年を育成することを目的としたもので、私は、バルト3国の1つ、ラトビア共和国を訪問し、大統領への表敬訪問や地元青年とのディスカッション、ホームステイ等を行いました。

政府機関等への訪問を通して、ラトビアの政治制度や社会体制への知識を深めるとともに、大統領や在ラトビア大使への表敬訪問等の経験から、国際的な場面での立ち振る舞いを学ぶことができました。また、参加前は、ラトビアについて「ヨーロッパの小国」という認識でしたが、現地の青年たちと交流し、彼らの優れた語学能力やディスカッション技術、そして、「ラトビアが小国だからこそ、国境を越えて活躍できる人材になる」という意識からくる向上心の高さに、強い刺激を受けました。

同年代のライバルを得たことで、私自身、スキルアップへのモチベーションが高まり、この研修は、仕事への向き合い方やこれからのキャリアについて考える良い機会となりました。

また、研修に参加するにあたり、職場を長期間、離れることになりましたが、その際には、総務部門や直属の上司が業務の調整をしてくれ、快く研修に送り出してくれました。私は、財務局は、研修環境がとても恵まれている職場だと感じています。研修制度には、海外派遣研修のみならず、会計や金融、IT等、様々な分野の研修が用意されており、知識を深めたい分野があれば、積極的に制度を活用し、勉強することができます。

また、選択肢の多さも財務局の魅力だと感じています。財務局では、管轄の北陸3県のみならず、東京（財務省、金融庁）で働くという選択肢もあり、業務の分野も幅広いです。私の大学時代を振り返ると、自分がどのような社会人になりたいのか、自分の適性はなにか、はっきりとした将来像を描くことができませんでした。だからこそ、選択肢が多く、様々なことにチャレンジできる財務局を選びました。

入局してから、国有地を管理する管財部門、経理を担当する会計部門、金融機関を監督する金融部門、自治体への貸付を行う融資部門と、様々な業務を経験しました。異なる業務を経験することはとても刺激的で、幅広い知識が統合されることで専門分野への理解がより深まることもあり、多種多様な分野に触れることの楽しさを感じています。また、財務局は、自治体等との距離が密接で、地元密着型の仕事である一方、国の政策がダイレクトに反映されるという面もあり、「国と地方の架け橋」が期待される職場だと感じています。

私は、社会人になってみて、学生時代に想像していた以上に、働くことは人生に大きな影響をあたえると感じています。だからこそ、充実した研修制度があり、またワークライフバランスの取組が活発な財務局という職場を選んでよかったと思います。みなさんにも、財務局という職場に興味をもっていただけたら幸いです。



Q1 勤務地や転勤の状況について教えてください。

A1 基本的には、北陸財務局本局又は富山財務事務所、福井財務事務所での勤務になります。また、希望等により財務本省や金融庁などの勤務も経験できます。仕事や勤務地に関する希望を考慮しながら、概ね2～3年の周期で財務局・財務事務所等における様々な業務を経験していきます。

北陸三県をベースに、皆さんが活躍するフィールドは、大きく広がっています。

Q2 職員数を教えてください。また、女性職員は、そのうちどれぐらいですか。

A2 北陸財務局全体の常勤職員数は約180名であり、そのうち北陸財務局本局（石川県）は約140名、富山財務事務所、福井財務事務所は約20名ずつとなっています。女性職員は、全職員のうち概ね3割となっています。

Q3 勤務時間及び休憩について教えてください。

A3 北陸財務局の勤務時間は8時30分から17時15分（休憩時間1時間含む）の7時間45分となっています。

また、フレックスタイム制が導入されており、全体の勤務時間数を変えずに、勤務時間帯を早め（遅らせ）たり、1日の勤務時間を短く（長く）したりするなど、ワークライフバランスに応じた勤務時間を指定することができます。

休日は、土曜、日曜、祝日法による休日、年末年始（12/29～1/3）です。このほかに、年次休暇（年20日。採用の年は15日。）や、夏季、結婚等の特別休暇があります。

Q4 年次休暇は取得しやすい環境ですか。残業はありますか。

A4 北陸財務局では、年間16日以上年次休暇取得を目標としており、課内ミーティングなどにより、上司・部下間で業務の進捗や休暇の予定等を共有し、早期の相談等が行える雰囲気づくりや年次休暇を取りやすい環境づくりに取り組んでいます。

また、北陸財務局では、ワークライフバランスを重視しており、効率的に仕事を行うことに努めています。このため、業務が繁忙な場合には残業をすることもありますが、毎週水曜日を定時退庁日とするなど、メリハリをつけて働く仕組みを整えています。

Q5 給与はどの程度ですか。

A5 令和2年4月現在の職員初任給は187,666円です。（行（一）1級25号俸。北陸財務局勤務の場合。地域手当含む。）

そのほかにも、扶養手当・通勤手当等の各種手当が規定に基づいて支給されます。

Q6 財務局が求めている人材を教えてください。

A6 財務局では、財政、金融等のプロフェッショナルとして、予算執行調査、地方公共団体への融資、国有財産を有効活用したまちづくりへの参画、地域金融機関の検査・監督といった地域経済に関する分野で地域の活性化に貢献したいと考えている皆さんを広く求めています。

Q7 採用にあたり、必要な資格はありますか。

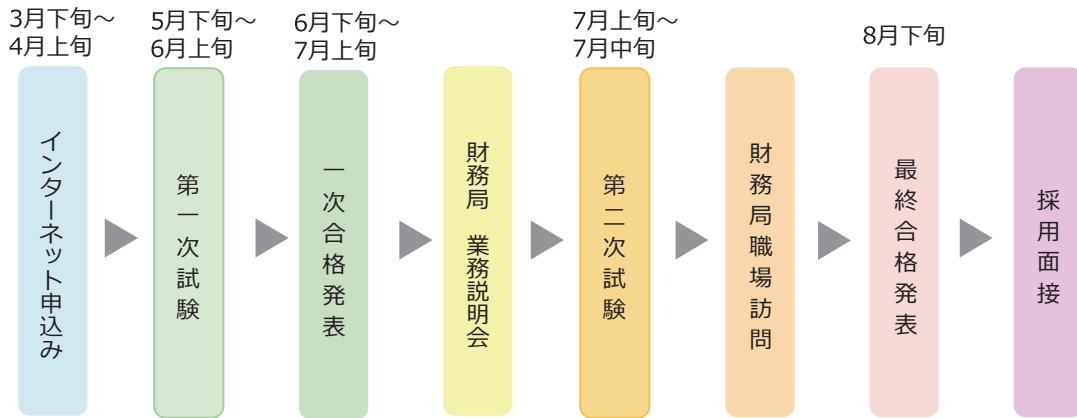
A7 財務専門官採用試験に合格する必要がありますが、資格の有無は問いません。なお、簿記、ファイナンシャルプランナーや宅地建物取引主任などは、業務において役立つため、職場の通信研修等を活用して取得することが可能です。

Q8 海外研修の制度（期間、内容、参加条件、派遣される国名等）を教えてください。

A8 一例として、「青年海外派遣研修」（内閣府主催）に参加することができます。本研修は、諸外国の青年との交流等を行うことにより、財務局職員としての国際的視野を広げること等を目的としています。具体的には、欧州、アフリカ、北米、中南米、アジア・大洋州のうち1地域2か国を訪問し、ディスカッションやホームステイ等を通じて訪問国の青年との国際交流等を図ります（研修期間：18日間）。また、参加条件として、一定の語学力（例えば、TOEIC450点以上）等が必要です。

試験日程

財務局職員は、平成24年度(平成25年度採用)より、「財務専門官採用試験」合格者から採用しています。このため、**財務専門官になるためには、「財務専門官採用試験」に合格する必要があります。**



【第一次試験】

- 基礎能力試験 多岐選択式 40題
知能分野27題：文章理解④、判断推理⑧、数的推理⑤、資料解釈③
知識分野13題：自然・人文・社会⑬（時事含む）
- 専門試験 多岐選択式 40題
必須問題：2科目28題（憲法・行政法、経済学・財政学・経済事情）
選択問題：次の8科目(各6題)のうち2科目選択
（民法・商法、統計学、政治学・社会学、会计学（簿記含む）、経営学、英語、情報数学、情報工学）
- 専門試験 記述式
次の5科目のうち1科目選択（憲法、民法、経済学、財政学、会计学）

【第二次試験】

- 人物試験 人柄、対人的能力などについての個別面接（参考として性格検査を実施）

最近の採用実績

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和2年度	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
3	3	2	2	2	2	4	0	1	4

さいごに

このパンフレットを手にとっていただいた皆さん、ありがとうございます。
これから長年続けていこうとする仕事（職場）を決断するには勇気がいると思います。
今後、自分はどのように進んでいきたいのかを漠然とでも想像した上で、自分にとって重要なものは何か（仕事内容、勤務地、WLB等の職場環境等）を洗い出し、自分なりに優先順位をつけてみることも重要ではないかと思います。

北陸財務局という職場は、皆さんの思いにこたえられる仕事満足度の高い職場だと思います。少しでも興味を持たれた皆さん、ぜひ業務説明会等に、御参加ください。

北陸財務局 総務課人事係



INFORMATION >>



ACCESS >>

- 北陸財務局 石川県金沢市新神田4丁目3番10号
- 富山財務事務所 富山県富山市丸の内1丁目5番13号
- 福井財務事務所 福井県福井市春山1丁目1番54号

CONTACT >>



北陸財務局 総務課人事係



076-292-7861



hokuriku.saiyou@hr.lfb-mof.go.jp